

## DTM - Avus 決勝レース2

[初] Part34(689)  
スタート直後に多重クラッシュ

[DTM Avus Race 2 1995 - start crash \(YouTube\)](#)

## ドイツ Super Touring-Car Cup Calss2 (アヴス) 決勝

[初] Part4(38)  
K.オドール(Kieth Odor) 死亡事故



[1995 ADAC Keith Odor Fatal crash \(YouTube\)](#)

## スーパーバイク世界選手権(WSB) 第10戦 オランダ (アッセン)

[初] Part6(327)  
永井康友 (ながい やすとも)  
第2ヒートで、ファブリツィオ・ピロパーノのドゥカティ916が、エンジンプローを起しコースにオイル撒き散らされてしまい、ピロパーノは自らのオイルに乗って転倒。  
彼は立ち上がると、即座にコースマーシャルに対して、オイルフラッグを出せとアピールしたが、永井のYZFがこのオイルに乗ってしまい転倒。  
投げ出されて滑走する永井。その前を滑走していた彼のYZFは宙に跳ねた後、永井の頭上に落下してしまった。  
彼は意識不明のままアッセン市内の病院へ運ばれたが、事故の報道を受けて日本から駆けつけた家族と婚約者が見守る中、9月12日(日本時間9月13日)息を引き取った。

この事故の後にレギュレーションが下記のように変更された。  
(1)エンジンプローしたオイルを受ける様、トレー形状のアンダーカウルの装着義務化。  
(2)ステップの先端は丸く、樹脂製のキャップを付けなければならない。

## IMSA アトランタ

[初] Part21(822)  
F.バルバツァ(Fabrizio Barbazza)、J.デール(Jeremy Dale)  
前を行く2台のポルシェがスピンした際、それを避けようとしてバランスを崩しコースを塞ぐ形でストップ。  
そこへ後続のジェレミー・デールが時速160Kmで、バルバツァのマシンに側面から激突してしまい、バルバツァのマシンは2つに千切れてしまった。  
バルバツァは、頭部を負傷し手足を骨折、また肺が潰れるという重傷を負い、意識不明の重体に陥った。

バルバツァは奇跡的に一命を取りとめたが、翌年の1996年に引退を表明した。



[IMSA Crash \(YouTube\)](#) or  
[Prototype crash \(YouTube\)](#)

別角度からの映像

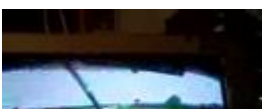
[sportscar crash huge \(YouTube\)](#) 削除済み

[Jeremy Dale and Fabrizio Barbazza's crash at Road Atlanta in May of 1995 \(streetfire.net\)](#)

'07/12 追加

## BTCC サーキット不明

[初] Part38(813)  
Rickard Rydell



[VOLVO 850 BTCC PART 2 \(YouTube\)](#)